

男女の生活と意識に関する調査結果の概要

性に関する知識・意識・行動について

2003年3月

平成14年度厚生労働科学研究費補助金（子ども家庭総合研究事業）研究
「望まない妊娠、人工妊娠中絶を防止するための効果的な避妊教育プログラムの開発に関する研究」班

社団法人日本家族計画協会

. 調査の概要

1 . 調査の目的

性を中心とした日常の「男女の生活」について国民がどのような意識をもって行動しているかを調査し、今後の研究と取り組みの参考とすることを目的とした。

2 . 調査対象

平成 14 年 10 月 1 日現在、満 16 ~ 49 歳の男女 3,000 人を層化 2 段無作為抽出法にて抽出し、回答の得られた 1,572 人(52.4%)を分析対象とした。

	総数	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代
男 性 (人)	675	63	164	217	231
女 性 (人)	897	73	213	287	324

3 . 調査方法

調査員が調査対象者宅を直接訪問し、調査票を手渡し記入してもらい、後日調査員が回収した。

4 . 調査期間

平成 14 年 10 月 31 日から 12 月 4 日

5 . 調査項目

- (1) 日常生活や考え方
- (2) 性の意識や知識
- (3) 性行動
- (4) 望まない妊娠の防止
- (5) 性に関する事柄のサービス

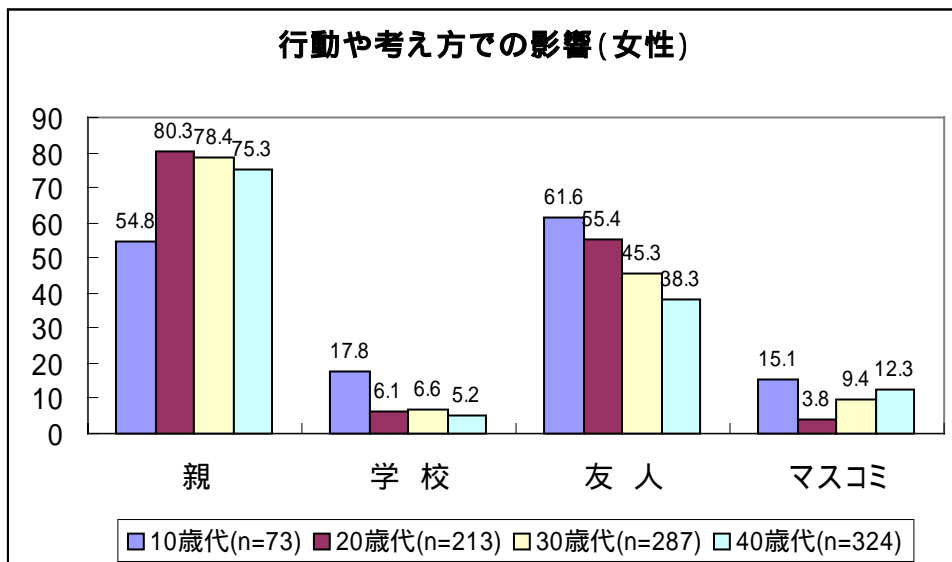
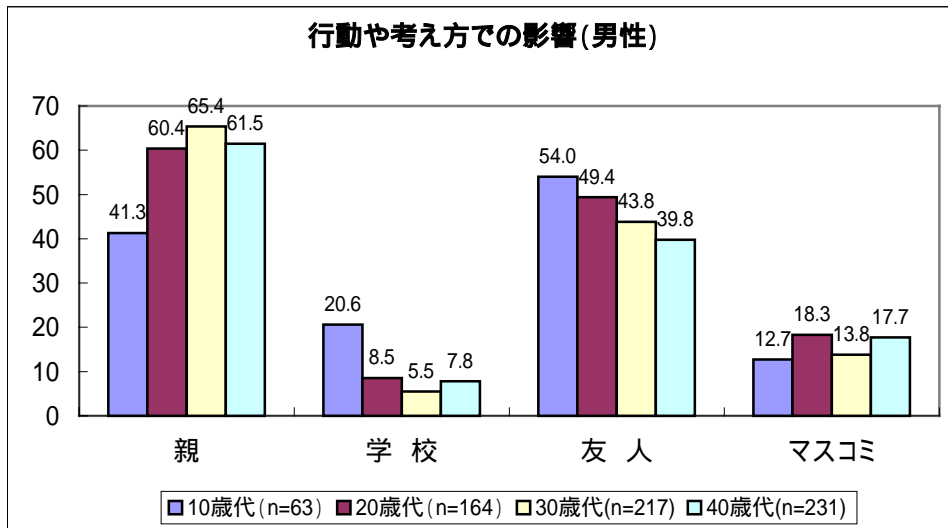
・ 調査結果の概要

1 生活

(1) 行動や考え方の影響源

「行動や考え方について最も影響を受けたもの」は、20歳以上では男女とも、1位が「親」、2位が「友人」

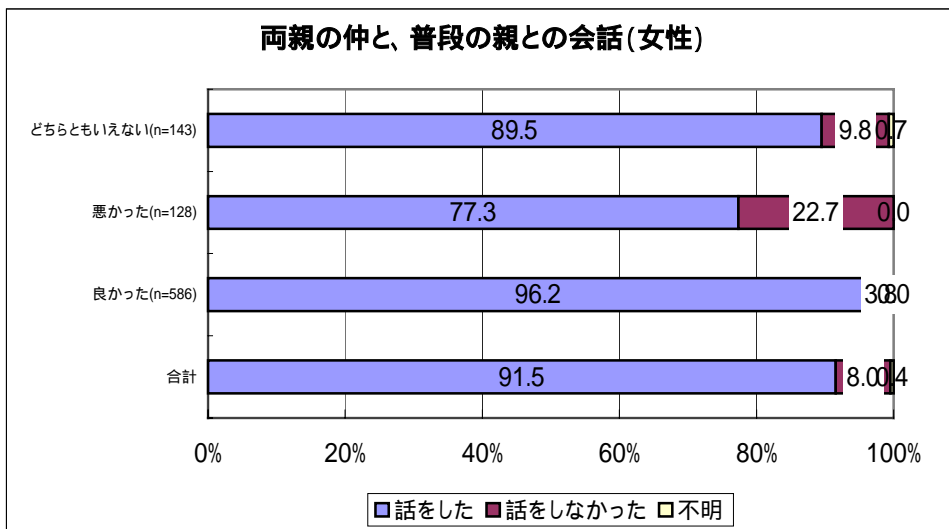
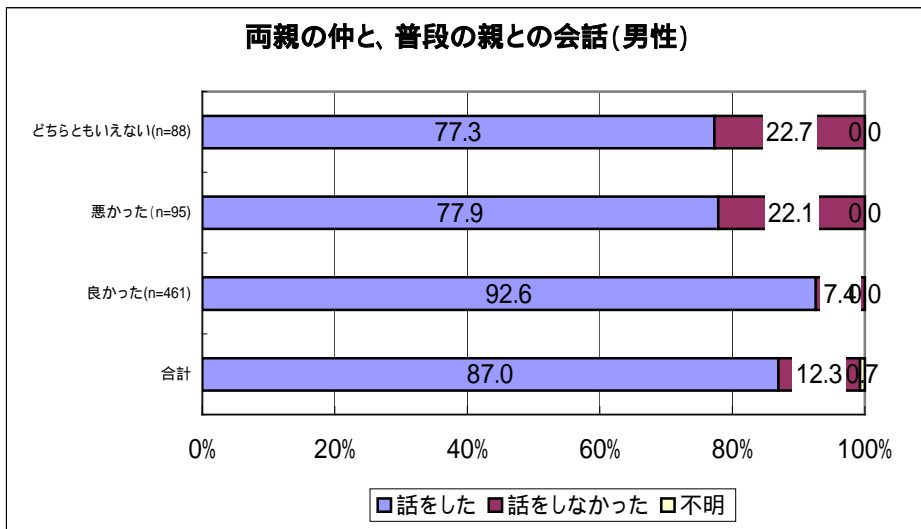
「行動や考え方について影響を受けたもの」を2つまで回答を得た。結果を、年齢階級別にみると、「親」を挙げる者が20歳未満では男女とも低い一方、「友人」や「学校」の占める割合が高くなっている。



(2) 両親の仲と、普段の親子での会話

両親の仲が「良かった」と答えた群では、親と「話をした」者は、男性 92.6%、女性 96.2%
 一方、両親の仲が「悪かった」と答えた群では、親と「話をした」者は、男性 77.9%、女性 77.3%

「中学生の頃まで、両親の仲がよかったか」という質問と、「中学生の頃まで、普段、親と話をしてきたか」という質問の回答をクロス集計したところ、上記の結果が得られた。



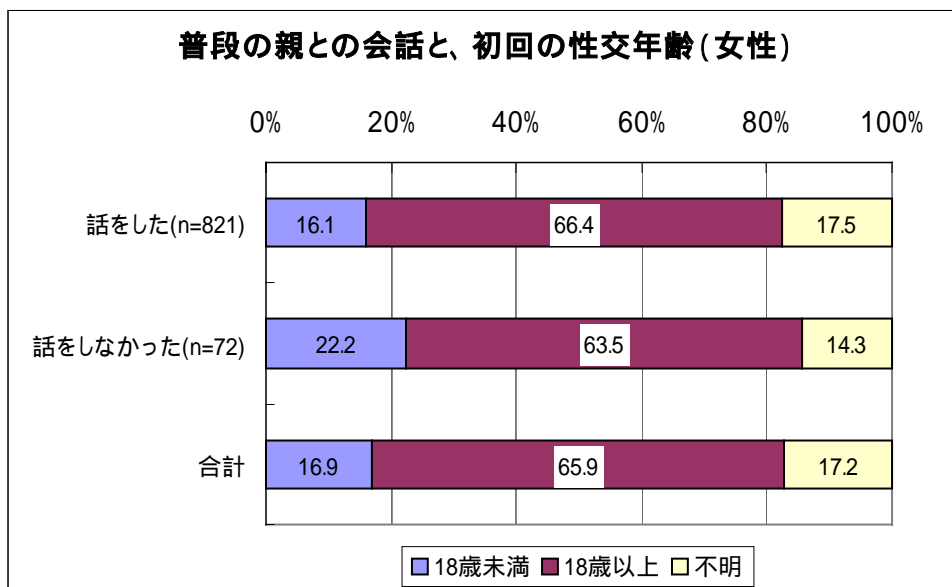
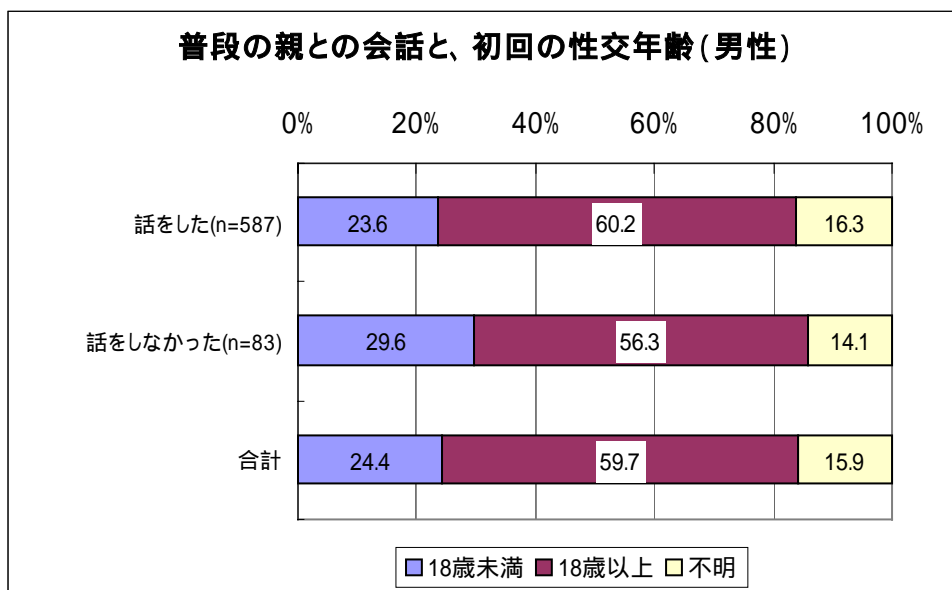
2 親子の関係と性行動

(1) 親子の会話と最初の性交時の年齢

「親と普段、話をした」群では、最初の性交時の年齢が18歳未満であった者は、男性23.6%、女性16.1%

「親と普段、話をしなかった」群では、最初の性交時の年齢が18歳未満であった者は、男性29.6%、女性22.2%

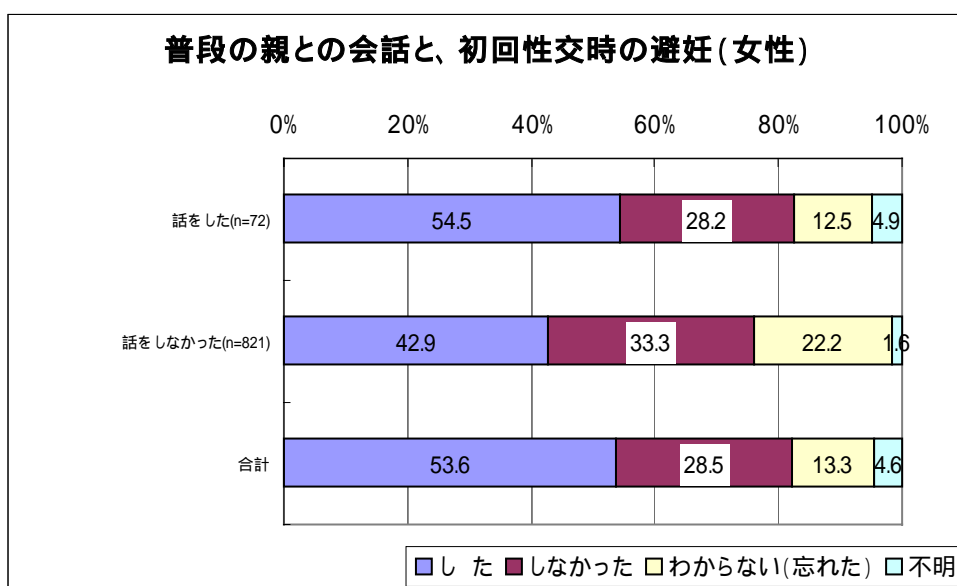
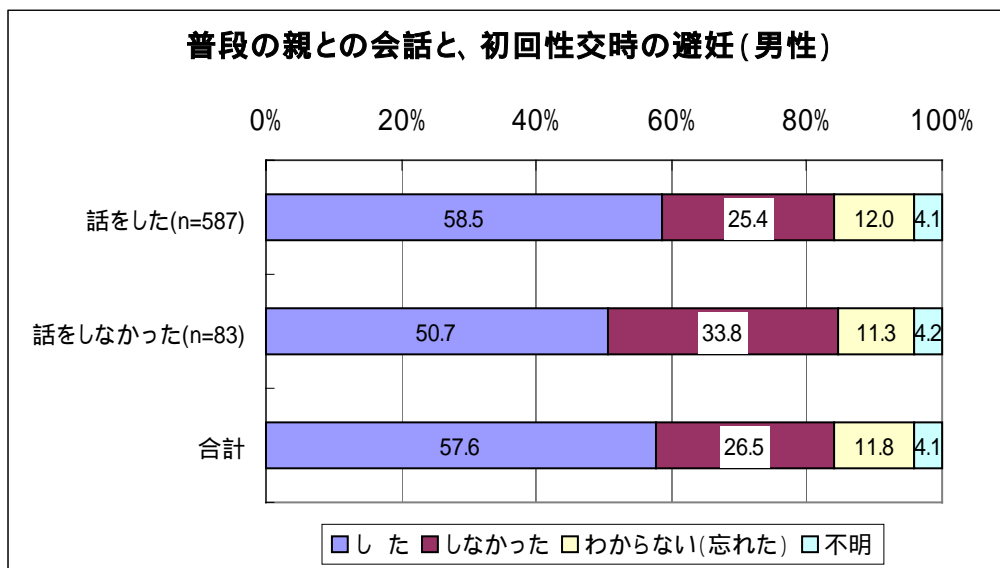
最初の性交時の年齢を18歳で区切って、「親との会話」との関係性をクロス集計した。親との会話は、「よく話をした」、「時々、話をした」を「話をした」とし、「ほとんど話をしなかった」、「まったく話をしなかった」を「話をしなかった」とまとめて集計した。



(2) 親子の会話と、最初の性交時の避妊

「親と普段、話をした」群では、最初の性交時に避妊をした者は、男性 58.5%、女性 54.5%
 「親と普段、話をしなかった」群では、最初の性交時に避妊をした者は、男性 50.7%、女性 42.9%

「最初の性交時の避妊」と、「親との会話」の関係をクロス集計したところ、上記の結果が得られた。

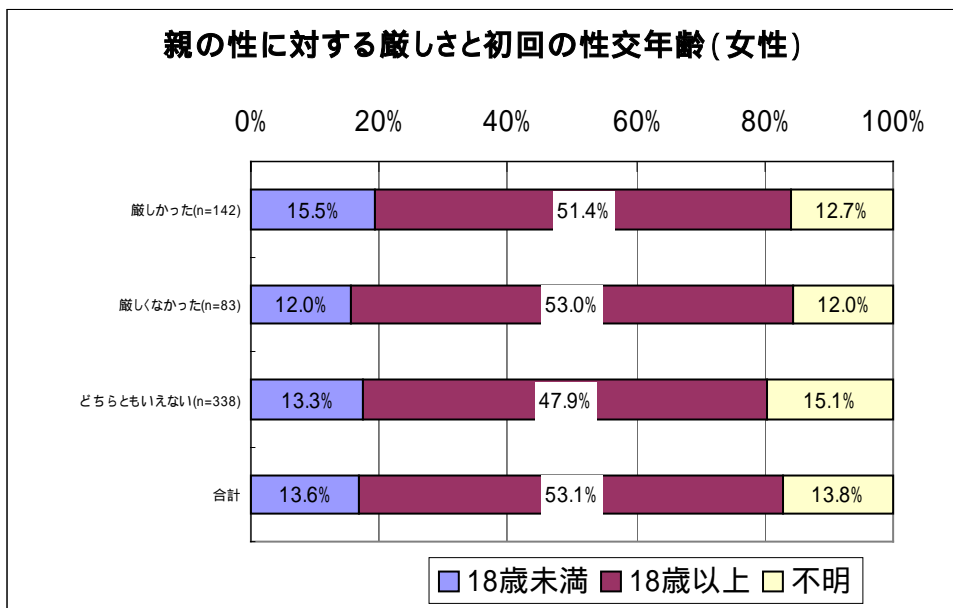
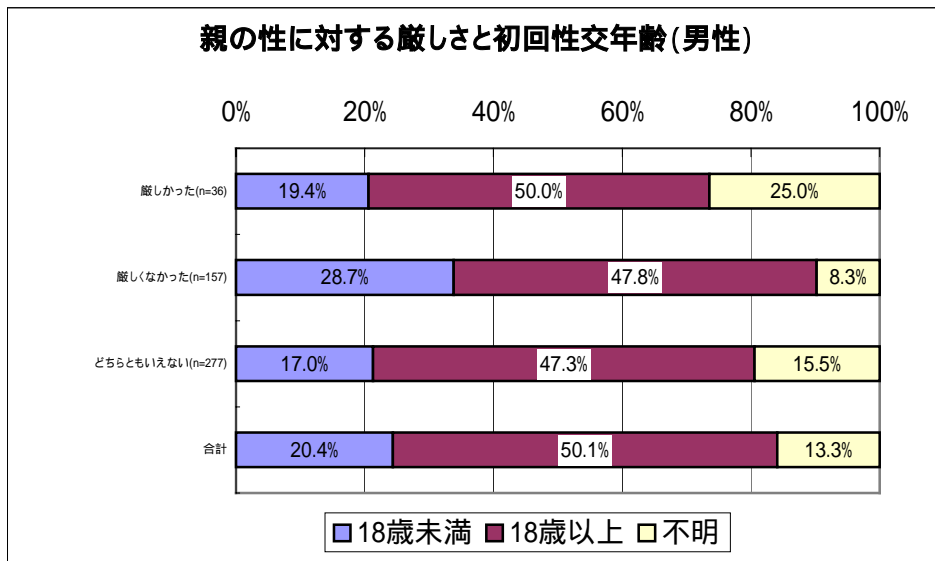


(3) 親の性への厳しさと、最初の性交時の年齢

親が性的なことに関して「厳しかった」群では、最初の性交時の年齢が18歳未満であった者は、男性19.4%、女性15.5%

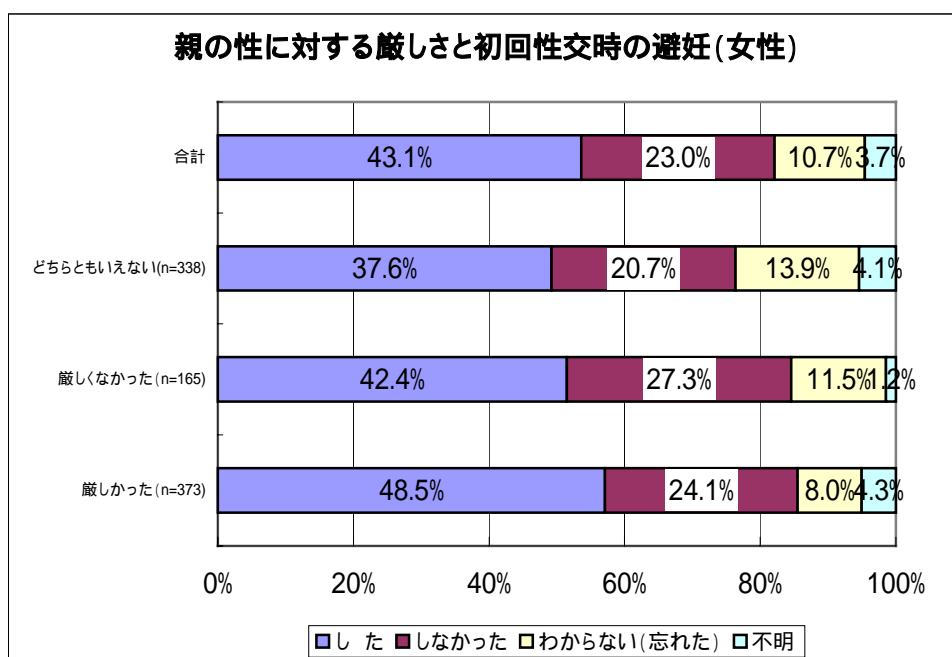
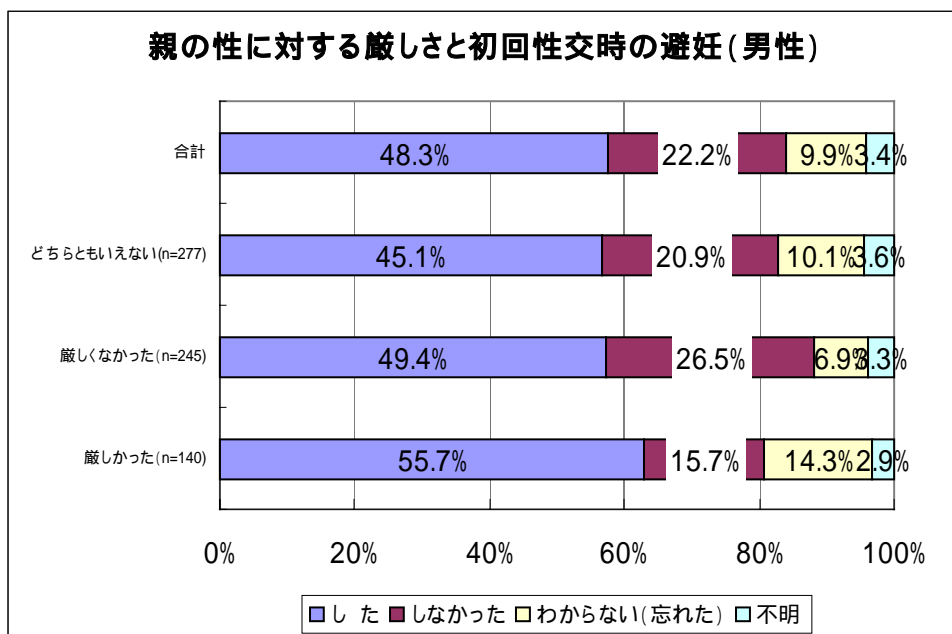
「厳しくなかった」群では、最初の性交時の年齢が18歳未満であった者は、男性28.7%、女性12.0%

最初の性交時の年齢を18歳で区切って、「親が性的なことに関して厳しかったか」との質問の回答とクロス集計したところ、上記の結果が得られた。「厳しかった」と「どちらかといえば厳しかった」との回答を「厳しかった」群にまとめ、「厳しくなかった」、「どちらかといえば厳しくなかった」を「厳しくなかった」群にまとめて集計した。



(4) 親の性への厳しさと初回性交時の避妊

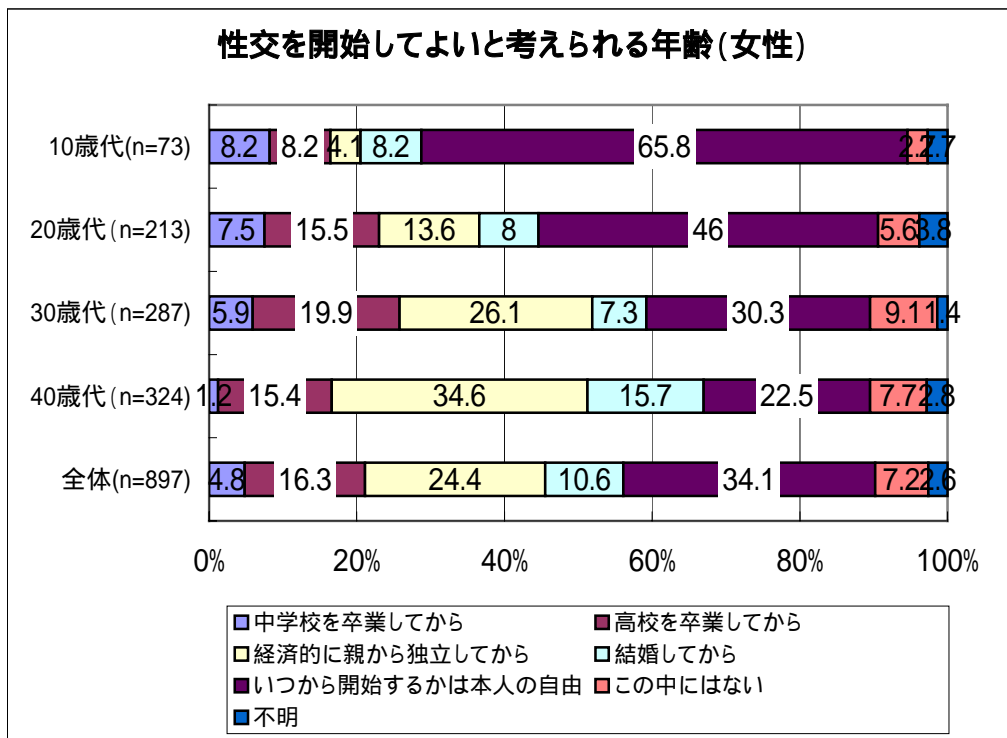
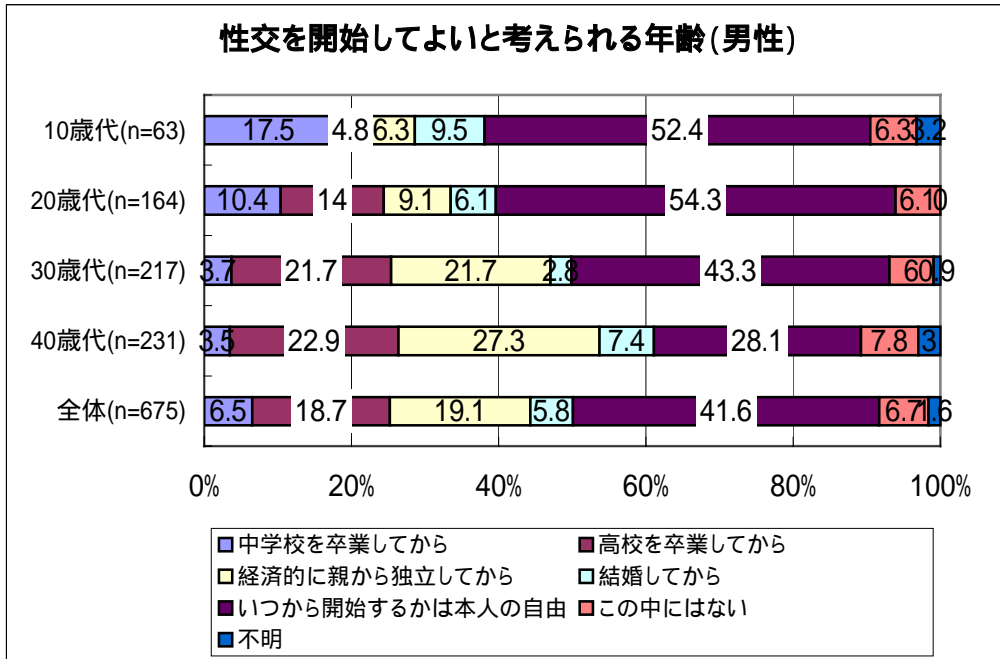
親が性的なことに関して「厳しかった」群では、最初の性交時に避妊をした者は、男性 55.7%、女性 48.5%
 「厳しくなかった」群では、最初の性交時に避妊をした者は、男性 49.4%、女性 42.4%
 「最初の性交時の避妊」と、「親が性的なことに関して厳しかったか」との質問の回答とクロス集計したところ、上記の結果が得られた。



3 性に関する考え方と知識

(1) 性交を開始してよいと考えられる時期

「性交を開始してよいと考えられる時期」は10歳代では、男女とも「いつから開始するかは本人の自由」が最も多い(男性52.4%、女性65.8%)。40歳代では、男性は「いつから開始するかは本人の自由」(28.1%)、女性は「経済的に親から独立してから」が最も多い(34.6%)。

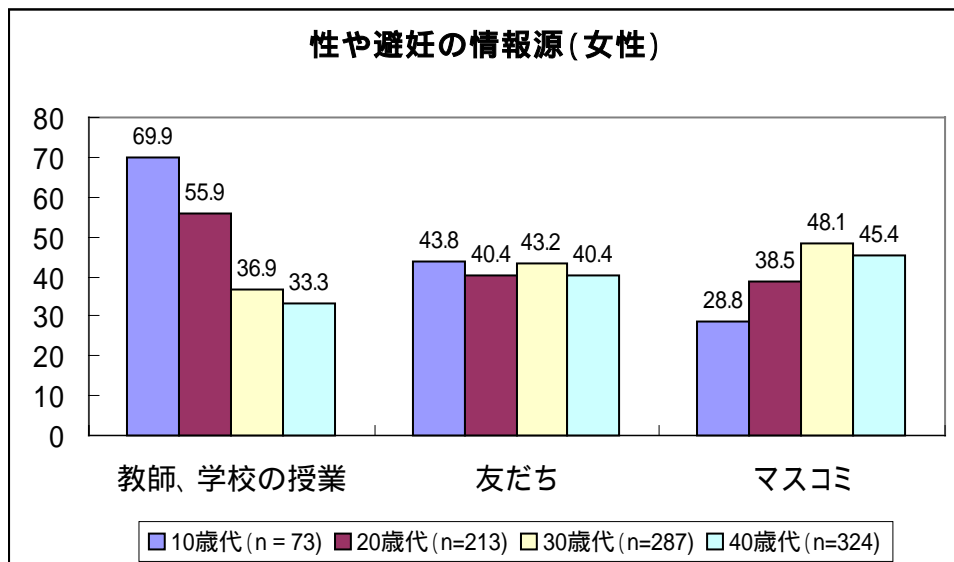
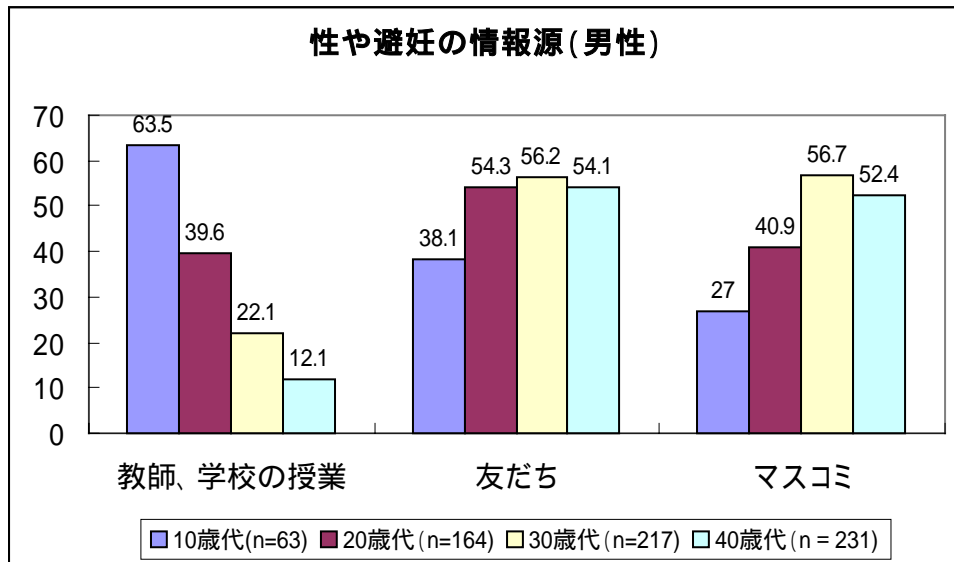


(2) 性に関する情報源

「性に関する情報源」は10歳代では、男女とも「教師、学校の授業」が最も多い(男性63.5%、女性69.9%)

40歳代では、男性は「友だち」(54.1%)、女性は「マスコミ」(45.4%)が最も多い

「性に関することや避妊方法について主としてどこから知ったか」を質問した(回答は2つまで)結果は上記のとおり。



(3) 性に関する知識を得るべき年齢

15歳まで(それ以下の年代を含む)に知っておくべき、との回答が多く得られた性に関する知識は、男女とも、「二次性徴など身体のしくみ」(男性88.6%、女性92.6%)、「男女の心と身体の違い」(男性88.5%、女性91.6%)、「受精、妊娠、出産のしくみ」(男性85.1%、女性87.8%)

以下の図は「性に関する事柄について、一般的に、何歳くらいの時に知るべきか」という質問の答えを「13~15歳」(それ以下の年代を含む)までに知っておくべき、との回答の率にしたがって並べたもの。

